



学術活動報告

表題：『日本スポーツ整形外科学会2024！』

9月12日、13日に開催された日本スポーツ整形外科学会2024(大熊記念講堂、小野梓記念講堂、リーガロイヤルホテル東京)に、リハビリテーション科の佐々木、白幡が参加し、白幡が演題を発表してきました。

会場では、「学」スポーツ医科学の学び舎のテーマのもと、スポーツ医学、整形外科領域に関する熱い議論が交わされました。

白幡は「内側膝蓋大腿靭帯損傷の術後成績」をテーマに実施した研究を発表してまいりました。

学会は35℃を超える晴天のなか開催され、北海道との気温差に戸惑いながらも無事に発表を終えることができました。

今後も当院では、患者さまに良い医療を提供できるように研究を続けてまいりたいと考えております。

